

中濃消防組合人事行政の運営等の状況の公表について

中濃消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成28年3月24日条例第1号）に定める事項について、以下のとおり公表します。

令和5年10月1日

1 職員の任用の状況

(1) 職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

| 区 分 | 職員数 | | | 対前年 増減数 |
|-------------------------------|------|----------------------|-----------------------|------------|
| | 定数 | 令和4年 | 令和5年 | |
| 消防職員 (うち女性職員) (うち定数外職員) | 165人 | 169人 (6人) (9人) | 169人 (6人) (11人) | 0 |

(注) 職員は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、会計年度職員を除きます。

(2) 採用者数及び退職者数

| 区 分 | 採用者数 | | 退職者数 | |
|---------------|------|-----|------|-----|
| | 一般 | 再任用 | 一般 | 再任用 |
| R4.4.2~R5.4.1 | 4人 | 1人 | 5人 | 0人 |

(3) 採用試験の受験者と採用者（令和5年4月1日採用）

| 試験区分 | 申込者数 | 受験者数 | 最終合格者数 | 採用数 |
|------|------|------|--------|-----|
| 消防吏員 | 16人 | 14人 | 4人 | 4人 |

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（令和4年度一般会計決算）

| 歳出額（A） | 人件費（B） | 人件費率（B/A） | 前年度人件費率 |
|-------------|-------------|-----------|---------|
| 1,773,030千円 | 1,301,534千円 | 73.4% | 72.2% |

(2) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢（令和5年4月1日現在）

| 平均給料月額 | 平均給与月額 | 平均年齢 |
|----------|----------|-------|
| 279,258円 | 355,399円 | 36.4歳 |

(3) 職員の初任給の状況（令和5年4月1日現在）

| 区 分 | 中濃消防組合 | 国 |
|-----|----------|----------|
| 大学卒 | 185,200円 | 185,200円 |
| 高校卒 | 154,600円 | 154,600円 |

(4) 級別職員数と構成比（令和5年4月1日現在）

| 区 分 | 7 級 | 6 級 | 5 級 | 4 級 | 3 級 | 2 級 | 1 級 | 計 |
|----------|-----|----------|----------|------|----------|------|-----------|-------|
| 標準的な職務内容 | 消防長 | 課長 主幹 | 課長 補佐 | 主任主査 | 係長 主査 | 主任 | 副主任 主事 | 計 |
| 職員数(人) | 1 | 11 | 13 | 30 | 32 | 27 | 50 | 164 |
| 構成比(%) | 0.6 | 6.7 | 7.9 | 18.3 | 19.5 | 16.5 | 30.5 | 100.0 |

(5) 職員手当の状況（令和5年4月1日現在）

| 区 分 | 内 容 | | |
|-------------------------|--|-------------|--------------------|
| 期末手当 勤勉手当 (令和4年度) | 6 月期 | 1. 20 月分 | 勤勉手当 0. 97 月分 |
| | 12 月期 | 1. 20 月分 | 0. 97 月分 |
| | 計 | 2. 40 月分 | 1. 94 月分 |
| 退職手当 | (支給率) | 自己都合 | 定 年 |
| | 勤続 20 年 | 19. 6695 月分 | 24. 586875 月分 |
| | 勤続 25 年 | 28. 0395 月分 | 33. 27075 月分 |
| | 勤続 35 年 | 39. 7575 月分 | 47. 709 月分 |
| | 最高限度額 | 47. 709 月分 | 47. 709 月分 |
| 特殊勤務手当 (令和4年度) | 特殊勤務手当支給総額 | | 12, 881 千円 |
| | 手当の名称 | | 出勤手当、救急手当、潜水手当 |
| 時間外勤務手当 (令和4年度) | 支給総額 | | 34, 172 千円 |
| | 職員 1 人当たりの平均支給年額 | | 227 千円 |
| 扶養手当 | 配偶者 | | 6, 500 円 |
| | 配偶者以外の扶養親族（子） | | 1 人につき 10, 000 円 |
| | 配偶者以外の扶養親族（父母等） | | 1 人につき 6, 500 円 |
| | 配偶者のいない場合の扶養親族（子） | | 1 人につき 10, 000 円 |
| | 配偶者のいない場合の扶養親族（父母等） | | 1 人につき 6, 500 円 |
| | 満 16 歳の年度の初めから満 22 歳の年度末までの子 | | 1 人につき 5, 000 円 |
| 住居手当 | 借家・借間（家賃 12, 000 円を超える場合に限る） | | 最高限度額 27, 000 円 |
| 通勤手当 | 公共機関等利用者 | | 34, 000 円まで |
| | 自動車等利用者 通勤距離（片道 2 km 以上）に応じて | | 4, 400 円～34, 000 円 |
| 管理職手当 (令和4年度) | 支給総額 | | 10, 251 千円 |
| | 支給職員 1 人当たりの平均支給年額 | | 640, 688 円 |
| 管理職員 特別勤務手当 | 臨時又は緊急その他の公務の運営上必要により、土、日曜日、休日などに勤務した管理職員 3, 000～8, 500 円 | | 支給総額 — 千円 |

(6) 特別職の報酬等（令和5年4月1日現在）

| 区分 | 報酬年額 |
|-----|--------|
| 議長 | 8,000円 |
| 副議長 | 8,000円 |
| 議員 | 8,000円 |

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間（令和5年4月1日現在）

毎日勤務職員の勤務時間

| 開始時間 | 終了時間 | 休憩時間 | 1日の勤務時間 | 1週間の勤務時間 |
|------|-------|-------------|---------|----------|
| 8:30 | 17:15 | 12:00~13:00 | 7時間45分 | 38時間45分 |

隔日勤務職員の勤務時間

| 開始時間 | 終了時間 | 休憩時間 | 夜間勤務時間 | 1当直の勤務時間 | 1週間の勤務時間 |
|------|-------------|---|-----------------------------|----------|----------|
| 8:30 | 翌日の 8:30 | 12:00~13:00 17:15~18:15 21:30~22:00 | 22:00~翌日 7:00を3交代 で勤務 | 15時間30分 | 38時間45分 |

(注) 隔日勤務職員の勤務期間は、8週間で20回の勤務日を指定し、平均して週38時間45分となるように割り振っています。

(2) 休暇制度（令和5年4月1日現在）

| 休暇名 | 付与日数 | 内容 |
|--------|----------------|--|
| 年次有給休暇 | 1年につき20日 | 年の途中で採用されたものは採用月に応じて付与する。翌年に限り20日を限度として繰越可能。 |
| 特別休暇 | 内容により異なる | 結婚休暇(5日)、産前休暇(8週間)、産後休暇(8週間)、夏季休暇(3日)、子の看護休暇(5日)、忌引(1~7日)、ボランティア休暇(5日)、公民権の行使(必要期間)、ドナー休暇(必要期間)、妻の出産(2日)、育児時間(1日2回各30分以内)、短期介護休暇(5日) |
| 介護休暇 | 6月以内(無給) | 職員が同居する配偶者、父母、子、配偶者の父母、祖父母、孫及び兄弟を2週間以上にわたり介護する場合に取得することができる。 |
| 育児休業 | 子が3歳に達するまで(無給) | 3歳に満たない自分の子を養育するため、その子が3歳に達するまで育児休業することができる。 |

(3) 育児休業等取得者数（令和4年度中に新たに育児休業（部分休業）を取得した職員数）

| 区分 | 育児休業取得者数 | 部分休業取得者数 |
|-----|----------|----------|
| 職員数 | 0人 | 0人 |

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 職員の分限処分の状況（令和4年度中に処分された職員数）

| 区 分 | 心身の故障のため、長期の休養を要する場合 | 刑事事件に関し起訴された場合 |
|------|----------------------|----------------|
| 休職者数 | 0人 | 0人 |

(2) 職員の懲戒処分の状況（令和4年度中に処分された職員数）

| 区 分 | 戒告 | 減給 | 停職 | 免職 |
|--------------------------|----|----|----|----|
| 法令に違反した関係 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 職務上の義務に違反し又は義務を怠った場合 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 管理・監督責任 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 合 計 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |

5 職員のサービスの状況

地方公務員法に定められた職員としての義務を周知徹底するため、幹部会議、職員研修や通知文書により服務規律の徹底を図っている。

| 区 分 | 許可件数 | 主な許可内容 |
|-----------|------|--------|
| 職務専念義務の免除 | 0件 | — |
| 営利企業等の従事 | 0件 | — |

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員研修の実施状況（令和4年度）

| 研 修 機 関 | 研 修 内 容 | | 受講者数 |
|------------|---|---------|------|
| 中濃消防組合 | 交通安全教育 166、意見発表会 42 第1回職員研修（惨事ストレスについて）156 | | 364 |
| 消防大学校 | 専科教育 | 警防課 | 1 |
| 岐阜県消防学校 | 初任教育 | | 4 |
| | 専科教育 | 危険物科 | 2 |
| | | 火災調査科 | 2 |
| | | 救助科 | 2 |
| | | 救急科 | 4 |
| | 幹部教育 | 初級幹部科 | 2 |
| | | 中級幹部科 | 2 |
| | 特別教育 | 消防操法指導科 | 2 |
| ラッパ科 | | 2 | |
| 大規模災害に係る教育 | | 3 | |

| | | | |
|-----------------------------|---|---------------|-----|
| 岐阜県消防学校 | 特別教育 | 通信指令員の救急に係る教育 | 1 |
| | | MC 救命士養成講習 | 1 |
| 救急救命研修所 | 救急救命士養成課程（東京研修所1・名古屋市1） | | 2 |
| (公財)岐阜県市町村振興協会 市町村研修センター | 係長級職員研修・新規採用職員研修、新規採用職員フォローアップ研修、接遇基礎研修、公文書作成講座、プレゼンテーション能力向上講座、メンタルタフネス講座、個々を認め合うコミュニケーション講座、仕事の効率アップ研修、OJT の進め方研修、災害対応実務講座、パソコン講座（エクセル中級）、ワンペーパーで伝わる資料作成講座、条例の味方・作り方講座、面接技法、褒め方・叱り方、事務ミス防止、アサーティブコミュニケーション、説明力講座、不当要求行為、ハードクレーム、課長級職員研修 | | 68 |
| 消防長会 | 岐阜県救助技術研修会、救急コ・メディカルセミナー、火災調査研究発表会、事故原因究明技術研修会、違反是正研修会 等 | | 27 |
| 救急救命士病院研修 | 救急救命士就業前研修、薬剤投与追加講習、気管内挿管研修、ビデオ喉頭鏡病院実習、救急救命士再教育 | | 46 |
| 岐阜県・地域MC協議会 | 岐阜 JPTEC プロバイダーコース、岐阜 JPTEC プロバイダー資格更新コース、岐阜 JPTEC インストラクターコース、MCLS 岐阜標準コース、MCLS 岐阜インストラクターコース、AGLS 岐阜受講会 ISLS コース、ISLS 岐阜指導者養成ワークショップ、DMAT 研修会、岐阜県救急隊員教育シンポジウム、救命士集合研修、岐阜県ドクターヘリ症例検討会、救急医療研究会学術集会、MC に係る研修会 等 | | 180 |
| その他の機関 | 原子力防災基礎研修、岐阜県高速道路等消防連絡協議会研修会、全国消防技術者会議、高速道路研修会（NEXCO 中日本）火災保安指導員研修会、消防及び警察機関事故原因究明技術研修会 等 | | 31 |

(2) 勤務成績の評定の状況

「中濃消防組合職員人事評価実施規程」に基づき実施している。

(概要)

<評価基準日>

| | 評価期間 | 基準日 |
|----|-------------|-------|
| 中間 | 4月1日～9月30日 | 10月1日 |
| 期末 | 10月1日～3月31日 | 3月1日 |

<評価者と被評価者>

| 被 評 価 者 | 第 1 次 評 価 者 | 第 2 次 評 価 者 |
|----------------|-------------|-------------|
| 課員・署員・分署員・出張所員 | 分署長・主幹・出張所長 | 署長・課長 |
| 分署長・主幹・出張所長 | 署長・課長 | 消防次長 |
| 署長・課長 | 消防次長 | 消防長 |
| 消防次長 | 消防長 | |

<評価の方法>

- 能力評価 職位ごとに特に必要とされる項目により評価
- 業績評価 業務を進める上で当該職員に与えた職務の役割度(難易度)と業績度を基に評価
- ◎総合評価 能力評価点と業績評価点の合計により総合評価点を算出

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 職員の健康管理に関する状況（令和4年度）

| 区 分 | 受診者数 |
|-------------------|-------|
| 年代別総合健康診断 | 144 人 |
| 人間ドック | 17 人 |
| 特定業務従事者の健康診断 | 143 人 |
| インフルエンザワクチン接種 | 167 人 |
| B型肝炎抗原抗体検査・ワクチン接種 | 22 人 |
| 4種抗体検査・ワクチン接種 | 118 人 |
| 生活習慣病予防検診 | 5 人 |
| 特定保健指導 | 5 人 |

(2) 福利厚生制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。また、中濃消防組合職員互助会を組織し、福利厚生の増進を図っています。

(2) 公務災害の発生状況（令和4年度）

| 区 分 | 認定件数 |
|------|------|
| 公務災害 | 0 件 |
| 通勤災害 | 0 件 |

(4) 公平委員会の業務の状況

| 区 分 | 件数 |
|-------------------|-----|
| 勤務条件に関する措置の要求の状況 | 0 件 |
| 不利益処分に関する不服申立ての状況 | 0 件 |
| 苦情処理の状況 | 0 件 |